

神奈川DWAT

Disaster Welfare Assistance Team

わたしたち神奈川DWATは、
災害時に、避難所等に避難する、高齢者や障がい者などの配慮が必要な方や困っている方の福祉ニーズに的確に対応し、その避難生活中における生活機能の低下等の防止を図りつつ、一日でも早く安定的な日常生活へと移行できるよう、福祉支援を行うチームです。

いつ



大規模災害が発生した時
地震、風水害、火災など

どこで



一般避難所・福祉避難所等
体育館、公民館、車中泊・在宅など

だれに



避難生活において配慮が必要な方、
困っている方、高齢者、障がい者、
妊産婦、乳幼児など

だれが



介護支援専門員
(ケアマネジャー)
社会福祉士
精神保健福祉士
理学療法士など



どのように



行政、保健・医療関係者、
ボランティアなどと連携しながら

神奈川DWATの主な活動

心身の状態の把握（アセスメント）

避難者の、
「こころ」と「からだ」の
状態を確認し、必要な支援
につなげます。



主な関係機関との調整

聴き取りした内容により、
必要に応じて福祉避難所
への誘導や、福祉・介護
サービスの利用調整等を行
います。



相談支援

避難生活において感じる
不安や困りごとなどの
相談に応じ、必要な
支援につなげます。



避難生活の環境整備

避難所等で安心・安全に過ご
せるように、プライバシーを
確保できる間仕切りの設置や、
段差のない通路の確保などの
環境づくりを行います。



災害発生



4 チーム員派遣



被災市町村

社会福祉士、介護福祉士、
ケアマネジャーなど

3 派遣調整 チーム編成

派遣の流れ

1 派遣依頼

神奈川県

神奈川県 DWAT 事務局
(神奈川県社会福祉協議会)

2 派遣協議 派遣決定

平時の活動

- 所属法人等における受援体制の検討
- 各種研修、訓練への参加
- 地域への周知、啓発など



かながわ災害福祉広域支援ネットワークについて

大規模災害の発生に備えて、事業者団体及び職能団体などの福祉関係団体と協働により、災害時における高齢者や障がい者など特に配慮を要する者（災害時要配慮者）を支援するため、平成 28 年 7 月に設置しました。

ネットワーク構成団体一覧（令和 7 年 7 月時点）

- ・神奈川県介護支援専門員協会 ・神奈川県介護福祉士会 ・神奈川県高齢者福祉施設協議会 ・神奈川県社会福祉協議会 ・神奈川県社会福祉士会
- ・神奈川県身体障害施設協会 ・神奈川県知的障害施設団体連合会 ・神奈川県老人保健施設協会 ・相模原市高齢者福祉施設協議会
- ・横浜市福祉事業経営者会 ・神奈川県理学療法士会 ・神奈川県精神保健福祉士協会 ・神奈川県作業療法士会
- ・神奈川県医療ソーシャルワーカー協会 ・神奈川県言語聴覚士会

事務局



神奈川県地域福祉課 災害福祉グループ

電話：045-285-0863

メール：saigaifukushi-g.x6bh@pref.kanagawa.lg.jp

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 福祉サービス推進部

電話：045-311-8802

メール：haken@knsy.jp

神奈川県 HP

